# 木材ジャーナル名古屋・せいぶ

令和４年10月号　No.185
名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

## 令和４年度（第73回）　全国労働衛生週間実施
## １０月１日～10月７日

令和４年９月７日（水）津島市文化会館ホールにて「令和４年度　全国労働衛生週間」の説明会が開催されました。
**「あなたの健康があってこそ　笑顔があふれる健康職場」**をスローガンに重点実施事項として

ア　過重労働による健康障害防止のための総合政策
イ　メンタルヘルス対策の推進
ウ　新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組みの推進
エ　高年齢労働者に対する健康づくりの推進
オ　化学物質による健康障害防止対策
カ　石綿による健康障害防止対策
キ　受動喫煙対策
ク　治療と職業生活両立支援対策の推進
ケ　腰痛の予防対策
コ　熱中症予防対策

以上10点の説明がされました。抜粋して「ウ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組みの推進」についてご紹介いたします。

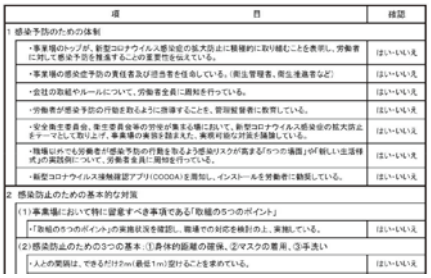
### 職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため～取組の５つのポイント～を確認しましょう！

■ 職場における新型コロナウイルス感染症対策を実施するために、まず次に示す**～取組の５つのポイント～**が実施できているか確認しましょう。
■ **～取組の５つのポイント～**は感染防止対策の基本的事項ですので、未実施の事項がある場合には、**「職場における感染防止対策の実践例」**を参考に職場での対応を検討の上、実施してください。
■ 厚生労働省では、職場の実態に即した、実行可能な感染症拡大防止対策を検討していただくため**「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」**を厚生労働省のホームページに掲載していますので、具体的な対策を検討する際にご活用ください。
■ 職場における感染防止対策についてご不明な点等がありましたら、都道府県労働局に設置された**「職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー」**にご相談ください。

### ～取組の５つのポイント～　実施できていれば☑

- ☐ **テレワーク・時差出勤等を推進しています。**
- ☐ **体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作っています。**
- ☐ **職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行っています。**
- ☐ **休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『５つの場面』」での対策・呼びかけを行っています。**
- ☐ **手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行っています。**

### 職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト



| 項目 | 確認 |
|---|---|
| 1 感染予防のための体制 | |
| ・事業場のトップが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に積極的に取り組むことを表明し、労働者に対して感染予防を推進することの重要性を伝えている。 | はい・いいえ |
| ・事業場の感染症予防の責任者及び担当者を任命している。（衛生管理者、衛生推進者など） | はい・いいえ |
| ・会社の取組やルールについて、労働者全員に周知を行っている。 | はい・いいえ |
| ・労働者が感染予防の行動を取るように指導することを、管理監督者に教育している。 | はい・いいえ |
| ・安全衛生委員会、衛生委員会等の労使が集まる場において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止をテーマとして取り上げ、事業場の実情を踏まえた、実現可能な対策を議論している。 | はい・いいえ |
| ・職場ぐるみでも労働者が感染予防の行動を取るよう感染リスクが高まる「5つの場面」や「新しい生活様式」の実践例について、労働者全員に周知を行っている。 | はい・いいえ |
| ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を周知し、インストールを労働者に勧奨している。 | はい・いいえ |
| 2 感染防止のための基本的な対策 | |
| （1）事業場において特に留意すべき事項である「取組の５つのポイント」 | |
| ・「取組の５つのポイント」の実施状況を確認し、職場での対応を検討の上、実施している。 | はい・いいえ |
| （2）感染防止のための３つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い | |
| ・人との距離は、できるだけ2m（最低1m）空けることを求めている。 | はい・いいえ |

チェックリストは厚生労働省ホームページからダウンロード可能です。

### 職場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策相談コーナー連絡先

受付時間　平日受付時間（月～金曜日）午前 8:30 ～午後 5:15
**TEL.052-972-0256**

“いま、木に本気”くらしに活かそう木の良さを

みちしるべ

# Withコロナ時代の日本経済の本質的課題とは［Ⅰ］
## 二宮尊徳の報徳における道徳と経済の一致

名古屋木材組合
組合長 西　垣　洋　一

日本の景気はバブル崩壊以降、低成長にあえいでおり、日本経済は永らく停滞を続けています。この間、我々の生活を取り巻く環境は大きく変わり、今の日本に閉塞感さえ感じてしまいます。この閉塞感の大元は日本経済の本質的課題である人口減少による人口構成にあります。すでに日本の人口は減少局面を迎えており、少子高齢化の進展で、日本経済の様々な面で下押し圧力が働き始めています。又、世界における日本の国際競争力の低下も声高に叫ばれています。我々木材業界が昨年「ウッドショック」に見舞われ、資材不足と価格高騰の波に襲われたことは記憶に新しいですが、アフターコロナにおける米国の住宅需要の構造変化に起因するものと言及される半面、日本の国際競争力の低下が招いたことも要因の一つと言われています。

**二宮尊徳 永続経営の指針 –「報徳仕法」**

今後様々な企業に未曾有の状況が懸念される今、財政再建に従事した先人・先哲に学ぶことが肝要です。その１人に報徳思想を説いた二宮尊徳翁がいます。尊徳翁が生きた江戸時代の中後期は、人口と経済の長い停滞期に当たり、人口減少と長期不況、そして生活困窮者の増大という、現在の日本と似た状況にあります。特に尊徳翁の財政再建策である「報徳仕法」は、企業経営における永続経営の指針であり、現代の日本に必要な教えと言えます。

「一円観（融合）」・・・物事の本質を洞察するための世界観であり、尊徳哲学の根本原理である。世界の根源は、あらゆるものが対立するのではなく、調和し、融合していると捉えるのが尊徳翁の世界観である。一円観の下で、すべてのものが対立ではなく、相互に作用し合い、社会のなかで融合することを一円融合と呼ぶ。
「至誠」・・・報徳仕法の前提になる姿勢。私利のためではなく、利他の心を持って事にあたり、誠 を尽くした暮らしをすること。
「覚悟」・・・組織を復興させることは並大抵の努力ではかなわない、その覚悟を持つ。
「分度」・・・過去の歳入実績から可処分予算を決め、断固これを守ること。
「勤労」・・・善果を出すまでは各々が等しく役割を全うすべく、役務に励むこと。
「倹約」・・・生産に寄与しない浪費、贅沢は努めて抑える。利益の源泉は倹約にあり。“倹約とケチ(吝嗇)は違う”(どちらも節約の意味だが「倹約は他人の為に使う」)
「推譲」・・・余剰分の利得は明日への準備に半分、後の半分は、地域、周囲へ譲り、新田開発に譲るなど未来投資に回し、永続の繁栄の基礎を築き譲ること。
「積小為大」・・・小さい事が積み重なって大きな事になる。だから、大きな事を成し遂げようと思うなら、小さい事を疎かにしてはいけない。

**「報徳」の実践 –「心田開発」**

尊徳翁の思想の根源は「報徳」にあります。報徳とは自然や社会の多くの恩恵に感謝し、自身の持つ良さ、取り柄、持ち味である「徳」を持ってその恩恵に報いることです。尊徳翁は「心田開発」という教えを広め、生涯を通して村民や国家の役人の「心」を報徳の思想へと意識改革することに勤めました。そして尊徳翁は、「荒れた田畑を開いても、それを耕す農民の心が荒れていれば田畑は荒地に戻ってしまう。農民の心を開いても役人が荒れていれば農民の心はまた荒地に戻ってしまう。田畑のことも、国家社会のことも、まず心を開拓することが第一であり、心の開発ができれば、国土を豊かにし、国家社会を発展させることができる。」と説きました。

歴史は、先人が遺してくれた経営の鏡であり、より良い事業を展開するための指針です。尊徳翁の報徳仕法、その前提にある心田開発の教えを学ぶことは企業の経営改善、維持発展につながると共に、現代の日本人に忘れかけた一円観の哲学思想と報徳の精神を思い起こさせるものではないでしょうか。

# ◆合縁木縁◆

## 「すべてを知らなければいけないのだから」

木材業界へ足を踏み入れてもうすぐ一年が経ちます。前職は自動車部品メーカーの人事部で働いていました。パソコン画面を見る仕事からお客さんと直接向き合う営業の仕事に変わりました。

「営業はすべてを知っていなければいけない」は、上司にいつも言われている言葉です。すべてというのは木材の知識だけではありません。ゴルフや時計などの趣味の話から始まり、新聞やテレビで話題のニュースについては特に重要になります。

一見すごく簡単そうに見えるし、普段毎日テレビを見ていればなんとなくわかることです。そう、テレビを見ていればの話です。最近よく耳にするZ世代はスマートフォンの普及とSNSによってテレビではなくSNSの切り抜き動画を見る人が多いと聞きます。私もその中の一人です。（※私はZ世代ではないみたい）実際に私は一週間でテレビを見るのは日曜日の20時00分～21時00分の１時間しか見ません。その時間だけはテレビに映る謎解き冒険バラエティ番組に心を踊らせています。

まだSNSの話題よりテレビや新聞の話題が多いこの木材業界、Z世代が見たら否定的なことを言われるかもしれません。しかし私はこの仕事を通して、SNSで自分の見たいものだけを見る風潮がマイナスになることもあると知ることができました。

だからといってすべてテレビや新聞に戻ってはいけません。なぜなら営業はすべてを知っていなければいけないのだから。そして私は上司にいつもこう答えます「わからないので教えて下さい」と。

次回は、株式会社ヤトミ製材　加藤 圭一郎氏にお願いします。

# 木場すずめ

## 『富士登山』

９月上旬、初めて富士登山に行きました。今まで近県の標高1,000m程度の山には日帰りで数回登ったことはありましたが、やはり富士山ともなると到底日帰りでは難しそうですし、いつかは登ってみたいなと思いながら中々一歩が踏み出せない状態が続いていました。ところが今年の夏、友人家族が富士登山を計画していることを聞き、それがきっかけとなり我が家もご一緒させてもらうことになりました。ついに長年の懸案事項であった富士登山が動き始めました。

日程、登山ルート、宿はどこにするか、順を追って行程を固めていきます。その際に使用するものはスマートフォンです。例えばYouTubeで『富士登山』と検索を掛ければ、たくさんの関連情報をみることができます。必要な装備、ルートの解説、投稿者の登山レポート、こんなことをしたらダメだという失敗談や、登山者の救助動画などもありました。折角の富士登山なので、できるだけ良い条件を選び何とか登頂につなげたいという思いから色々な動画、ブログ、宿泊予約サイトなどを見て何を選択していくべきか検索を重ねました。

しかしながら良い選択をするべく検索を重ねたその結果、何が正解なのか分からなってしまいました。例えば８合目からは特に酸素が薄くなるので酸素缶で吸入した方が楽になる、逆に頭痛が酷くなるから止めた方がいいといった意見に対してどちらを参考にしたらよいか。また、衣服や持ち物については寒い場合、暑い場合、雨の場合、強風の場合、できればあった方がいいという便利アイテムまで手を拡げると到底リュックに納まらない膨大な荷物になってしまいます。服も透湿性能がどれほど以上でないと熱がこもるとか、キリがありません。悩んだ結果我が家が定めた方針は、多少の難が生じてもそれを含めて登山なので、あまり情報に縛られないようにして今自宅にあるもので済ませ、どうしても必要なものは購入、迷ったら持っていかないということにしました。初めてのことに対して情報を集めるのは必要ですが、集め過ぎてしまうのも考えものだなと改めて気づきました。情報収集は程々にして、先ずやってみようという気持ちで動きだすことも大切ですね。

肝心の登山結果は、吉田ルート５合目から出発、往復15時間かけて念願の富士山登頂を参加者全員で達成しました。体力的には大変でしたが、簡素な装備にも関わらずそこまで不自由なく登頂できたと振り返ります。画面の中の情報も大切ですが、経験して自分で学んでいくことも大切だと身を以て知った良い経験となりました。

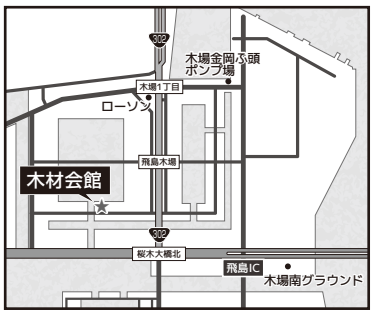
名古屋：江口木材㈱　江口真永　　せいぶ広報委員：秦野健二（服部産業㈱）

## 株式会社　名古屋港木材会館　会議室のご案内

駐車場完備で様々な用途に必要な時間だけご利用いただける多目的レンタルスペースです。
会議はもちろん、研修、説明会、試験会場、面接会場などにもご利用いただけます。

| 会議室 | 面積 | 収容人数 | 午前（9：00～12：00） | 午後（13：00～16：00） |
|---|---|---|---|---|
| | 72㎡ | 40人 | 2,000円 | 2,000円 |

※注意事項　（1）会議室使用については会員又は会員の紹介に限ります。
（2）土曜、日曜、祝祭日は休館日です。(年末年始・お盆はお問い合わせ下さい)
（3）時間延長の場合は割増料金をいただきます。
（4）備品等の持ち込みも事前にご連絡いただけば可能です。




**お問合せ先・お申込先**　愛知県海部郡飛島村木場1丁目74番地（名古屋港木材会館内）
名古屋港木材産業協同組合　TEL　0567-57-2017

### ☆☆☆　西部臨海安全ニュース　☆☆☆

**金属部品の盗難被害が多発！ 対策強化を！**

金属価格の高騰により、全国的に身近な金属製品の盗難が多発しています。
当署管内でも、相次いで神社に設置してある銅製の吐水口や消火栓ホースの接続金具が盗まれています。
それ以外にも、●事業所の室外機が盗まれる
●事業所の屋外に止めていたトラックのマフラーカバーが盗まれる
といった金属製品をねらった被害も発生しており、いずれも屋外で多発する傾向にあります。
そのため金属部品はなるべく建物内で保管するほか、防犯カメラや赤外線センサー等の警備システムを設置する等して、盗難被害の防止に努めてください。

蟹江警察署　生活安全課　生活安全係　TEL.0567-95-0110

## 令和5年新年名刺交換会開催日のお知らせ

**令和5年1月6日(金)17時～　於　ホテルメルパルク名古屋**

上記の通り予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、中止となる場合がございますのでご了承下さい

## ◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー
MIYAGAWA®
宮川工機株式會社
〒441-8019　豊橋市花田町字中ノ坪53
TEL 0532-31-1251　FAX 0532-34-1956
URL https://www.miyagawakoki.co.jp/

より美しく健康な住まいづくり
省令準耐火適合商品
CORNER BOARD
コーナーボード
さわやかせっこうボード　FCボード
チヨダウーテ株式会社
中部支店
TEL059-365-5211　FAX059-364-5219

発　行　名古屋木材組合
発行者　西垣洋一
〒460－0017　名古屋市中区松原2－18－10
TEL〈052〉331－9386
FAX〈052〉322－3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発　行　名古屋港木材産業協同組合
発行者　服部伸一
〒490－1444　海部郡飛島村木場1－74
TEL〈0567〉57－2017
FAX〈0567〉57－2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会